

日本甲状腺学会「第2回日本甲状腺学会若手奨励賞」を受賞



大学院医歯薬学総合研究科
光武 範史 助手



大学院医歯薬学総合研究科附属原爆後障害医療研究施設の光武範史助手は、「甲状腺細胞において、BRAFはRET/PTCからMAPKへのシグナルを伝える」の研究により、「第2回日本甲状腺学会若手奨励賞」を11月23日（水）に受賞しました。

同賞は、同学会が甲状腺学の臨床・研究の発展を推進するため、40歳以下を条件に公募を行い、応募された抄録内容の中から特に優秀なものに授与されるものです。

なお、表彰式は同日、第48回日本甲状腺学会学術集会（品川インターシティホール・東京）において行われました。

（医歯薬学総合研究科学術協力課）